

令和 2年 4月 「月報」

1 はじめに

3月11日（水）、世界保健機関（WHO）は、新型コロナウイルス（COVID-19）の急速な感染拡大（110以上の国と地域で12万人以上の感染者を確認）に伴い、「パンデミック（世界的流行）とみなせる」と表明しました。（現在は69万人以上が感染）

日本でも、3月31日現在、感染者数1,953人、死亡者56人となっており、終息の気配はありません。

本会も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月17日に予定した令和元年度第4回理事会を书面決議にせざるを得ませんでした。このような状況に鑑み、令和2年度事業計画に、「**新型コロナウイルスの感染拡大の状況を注視し、事業実施にあたっては感染防止を主として柔軟に対応する。**」と明記しました。

各県家族会では、既に入隊・入校予定者激励会の中止や理事会の书面決議への変更など柔軟に対応されていますが、感染拡大防止を最優先に事業推進をお願い致します。

入隊・入校予定者激励会の中止で、入隊者ご家族に対する本会の活動を紹介する機会が少なくなるため、会員が地本広報官と一緒に入隊・入校予定者宅への戸別訪問を行い、激励及び記念品の贈呈とともに家族会入会案内を行い、新規会員獲得努力をされた県家族会もあり、3項（4）で紹介します。

2 防衛省・自衛隊の行動

（1）河野防衛大臣が防衛医科大学校卒業式で訓示

3月7日（土）、防衛医科大学校医学科第41期及び看護学科第3期学生の卒業式が、河野防衛大臣臨席のもと陸・海・空幕僚長が参列し挙行されました。

卒業生は、医学科70人、看護学科112人（看護官候補生71人、技官候補生41人）の182人で、医官・看護官・技官への第一歩を踏み出しました。

今年の卒業式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓やご家族ら部外者の招待はありませんでした。なお、ご家族はインターネット（YouTube）で卒業式の様子を見ることができました。



長谷学校長から卒業証書授与

河野防衛大臣は、「新型コロナウイルスなど、世界的な広がりを見せる感染症の脅威に立ち向かっていくためには、自衛隊の衛生機能の充実と強化が求められているとし、国民の負託に応えられるようたゆまぬ努力を期待する」と訓示しました。

(2) 安倍総理大臣が防衛大学校卒業式で訓示

3月22日(日)に防衛大学校第64期生の卒業式(本科学生417人、うち女子58人、留学生30人)が、安倍総理大臣及び河野防衛大臣臨席の下挙行されました。今年は、新型コロナウイルスの影響で防衛大学校史上はじめて来賓やご家族ら部外者を招待しない卒業式となりました。なお、式典の様子はインターネットでライブ中継されました。



國分学校長から卒業証書授与

安倍総理は、これまでの自衛隊の様々な活動場面における指揮官の判断・行動を例に挙げ、「諸官が、指揮官として臨む様々な局面においても、過去の経験が通用しない中で、判断を下さなければならないことがあるかもしれません。世界に広く目を開き、的確な情勢分析の下で、大局観を持って決断する幹部であってほしいと思う」と訓示しました。

また、ご家族に対し「今回、御出席いただけなかったことは、大変残念に思います。今、この壇上から見渡す、彼らの真剣なまなざし、凛々(りり)しい姿。本当に、頼もしく思います。大切に育てたお子様を送り出していただいたことに、内閣総理大臣として、心から感謝を申し上げます。卒業生諸官は、我が国の砦として、国民の平和な暮らしと命を守り抜く。志を同じくする国々と力を合わせ、世界の平和と安定を守る、尊い任務に着きます。これからも、寄り添い、支えとなっていただくことをお願い申し上げます。自衛隊の最高指揮官として、彼らが、万全の環境で任務に当たることができるよう、全力を尽くすことをお約束いたします。」と述べました。

(3) 入校式の延期

新型コロナウイルスの影響で、下記学校の入校式がそれぞれ延期されます。新たな入校式の日程は、決定次第連絡されます。

ア 防衛大学校入学式(4月5日)

イ 防衛医科大学校入校式(4月7日)

ウ 陸自高等工科大学校入校式(4月7日)

3 家族会の活動

(1) 令和元年度第4回理事会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第4回理事会を书面決議とせざるを得ませんでした。

ア 決議内容(年度末までに内閣府へ報告義務のある以下の内容に限定)

(ア) 第1号議案: 令和2年度事業計画(案)

(イ) 第2号議案: 令和2年度分担金(案)

(ウ) 第3号議案: 令和2年度収支予算書(案)

(エ) 第4号議案: 令和2年度定期総会の開催(案)

イ 书面決議の結果

いずれも異議なく原案どおり可決しました。なお、第1・3号議案は、本会HPに掲載しています。

(2) 令和2年度第1回理事会の開催

上記(1)を受けて、例年書面決議としていた第1回理事会を、以下のように理事が一堂に会して開催します。

ア 日時：5月28日(木) 1300～1700

イ 場所：グランドヒル市ヶ谷

ウ 議案

- ・第1号議案：令和元年度事業報告(案)
- ・第2号議案：令和元年度収支計算書(案)
- ・第3号議案：任期満了に伴う役員改選(案)
- ・第4号議案：家族会規則の改正(案)
- ・第5号議案：会員証規則(案)
- ・第6号議案：印章管理規則(案)
- ・第7号議案：運営委員人事(案)

エ 報告

- ・報告1：第25回(令和元年度)自衛隊の活動支援基金管理運営委員会報告
- ・報告2：3種郵便化に伴う「おやばと」拡販の考え方
- ・報告3：令和2年度以降の現地調査実施計画
- ・報告4：代表理事及び業務執行理事報告

(3) 家族会「問い合わせ窓口」の設置について

令和2年度の新規事業として、4月1日以降、本部に「問い合わせ窓口」を設置することにしました。

設置目的の第1は、家族支援協力の一環として、自衛隊員の悩みやストレスを共有する**家族(配偶者や親)からの問い合わせ(相談)に対応**することです。

隊員の悩み相談等については、上司・先輩等のもとより各部隊に部内外のカウンセラーが配置され、利用している隊員も少なく無いことでしょう。しかし、職場の人間関係(孤立感、上司との軋轢等)に悩む隊員は、部隊の中より家族に相談する傾向があります。このため家族が輕易に「問い合わせ」ができる窓口を本部に設置し、一緒に解決策を見つれたり、ストレス緩和を手助けできればと考えます。

設置目的の第2は、**本会の組織や活動などに関する「問い合わせ」にも対応**し、本会の健全運営に資するものであります。

これまでも各種問い合わせに対応してきましたが、コンプライアンス、公益通報、各種ハラスメント等への新たな対応が、公益社団法人である本会にも求められています。

このため問い合わせには、本部に「相談員」を指定し対応いたします。問い合

わせの細部は、別添資料第1「問い合わせ要領」に基づき電話又はメールでお願いします。なお、「問い合わせ窓口」の設置については、おやばと4月号でもご紹介します。

(4) 各県家族会の活動

ア 入隊予定者宅を個別訪問、激励及び本会への入会案内（福岡県家族会）

福岡県家族会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月に予定していた各地の入隊予定者激励会を中止しました。このため、入隊予定者を是非とも激励したい家族会と地本が連携し、入隊予定者宅を戸別訪問することを計画しました。

県会員が地本広報官と同行し、入隊予定者へ激励品を贈呈するとともに、ご家族に対し本会への入会案内を行いました。

広報官からは、河野防衛大臣の激励メッセージ、小川福岡県知事及び高橋ソフトバンクホークス選手からの動画激励メッセージ並びに地本長からの手紙が届けられ、入隊者は自衛官への決意を新たにするとともに、ご家族は安心された様子でした。



入隊者宅を訪問・激励

(左から父親、入隊予定者、会員、広報官)

イ 活動スナップ

大倉新潟地本長による「防衛講話」



新潟県村上市家族会（会長村上勝栄）主催

幹部候補生の行進訓練激励



佐賀県嬉野地区家族会

入隊・入校予定者激励会



青森県家族会東青地区協議会



新潟県新発田地区協議会（会長音田孝夫）

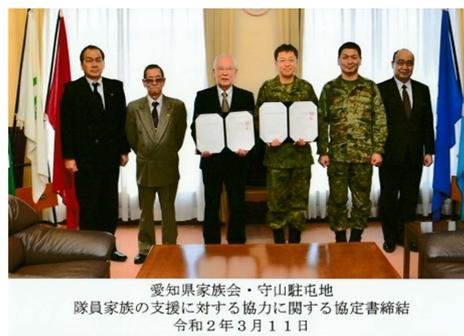
ウ 愛知県所在陸自駐屯地との家族支援協力に関する協定締結

堀川愛知県会長は、平成27年度から進めてきた隊員家族への「大規模災害発生時の家族支援協力」について、次のとおり県内全ての陸自駐屯地司令との間において協定締結を完了しました。

- 1 平成28年3月3日に豊川駐屯地司令との間（既に締結済み）
- 2 令和2年3月5日に春日井駐屯地司令との間（今回締結）
- 3 令和2年3月11日に守山駐屯地司令との間（同上）



中央堀川会長、左2齋藤春日井駐司令



中央堀川会長、右3大橋守山駐司令